

工場、サーバー洗浄場
管理責任者 各位

一般社団法人 日本宅配水&サーバー協会
製品水委員会 品質規格部会

作業スタッフのコロナウイルス感染対策

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より当協会の活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

日本全国でコロナウイルスの感染が再流行しており、複数の作業スタッフが感染した工場もあるとの情報もございます。

複数人の作業スタッフが感染した場合、製品水の製造や倉庫作業、ウォーターサーバーのメンテナンス、配送等、業務が停滞する可能性も否定できません。

作業スタッフのコロナウイルス感染対策の実施状況を確認していただき、見直しや追加等があれば、この機会に改善して頂ければと思います。

敬具

コロナウイルス感染対策（例）

- 通勤や移動時でのマスク着用
- スタッフ全員が感染対策に関する意識を高めることも重要である。
- 責任者は、朝礼等でスタッフの顔色や表情、口調、咳、体のだるさ具合等を確認する。
- 日々の健康管理チェックと記録を残す。
 - ・正しく記入
 - ・体温は就業前（出社時）に検温し記録
 - ・責任者は作業前に記録を確認
- 就業中に体調が悪くなった時は、無理をさせない。
- 出社前に本人だけでなく同居人の体調が優れない時は、出社しない。
 - ・発熱、倦怠、喉の痛、頭痛、嘔吐、下痢等の風邪っぽい症状
 - ・味覚障害、嗅覚障害
- 外来者（訪問者）の健康状態を確認（記録）する。
- 手洗い、手指の消毒
 - ・手洗い方法に従っての実施
 - ・作業前、トイレ後
 - ・食事前、後 等こまめな実施
- 休憩室、更衣室、食事時は密を避ける～3密（密接・密集・密閉）の回避～
 - ・一度に大人数での使用を避ける（場所の分散、時間差で利用など）
 - ・マスクの着用 ※屋外で十分な距離が確保されているなどの場合除く
 - ・可能な範囲で換気をする
 - ・共有する設備等は、定期的にアルコール等で消毒をする
- 製造やウォーターサーバーメンテナンス作業スタッフの清潔な服装
 - ・ヘアキャップ、マスク、ゴム手袋の着用
- 5Sの徹底

製品水委員会 品質規格部会では、更なる宅配水業界の健全なる発展を目指して参ります。

委員会活動へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。